

### 3 決算規模（第3表・第3図・第4図）

令和6（2024）年度の県内市町等の公営企業全体の決算規模は、1,288億81百万円で、前年度に比べ30億51百万円（2.4%）増加した。この主な要因は、上水道事業の建設改良費の増加等に伴う資本的支出の増によるものである。

全事業のうちで決算規模が最も大きいのは、下水道事業659億3百万円（全体の51.1%）であり、次いで上水道事業510億67百万円（同39.6%）、宅地造成事業60億33百万円（同4.7%）、病院事業34億40百万円（同2.7%）となっている。

なお、公営企業全体の決算規模は、令和6年度市町村等普通会計歳出決算規模9,637億83百万円（一部事務組合の決算額を含む）の13.4%に相当している。

第3表 地方公営企業の決算規模の推移

（単位：百万円、%）

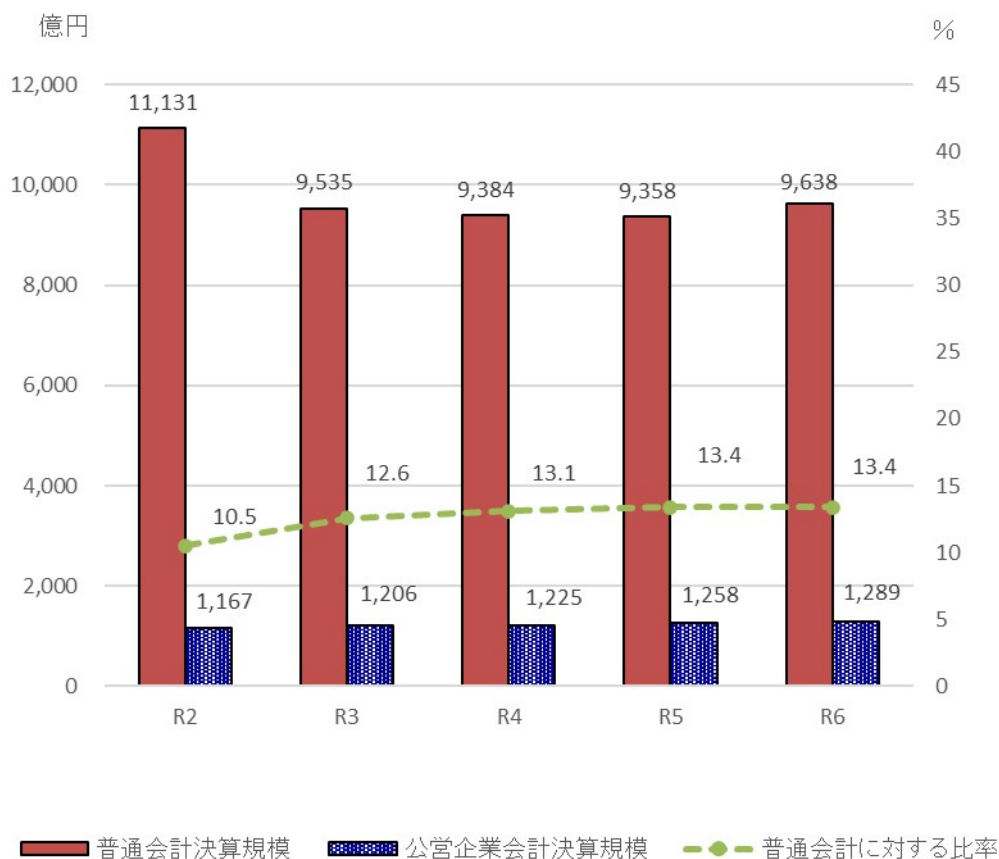
項目	決算規模					対前年度増減率				伸長指数(R2=100)				
	R2	R3	R4	R5	R6	R3	R4	R5	R6	R3	R4	R5	R6	
法適用	上水道	47,021	46,806	48,555	47,366	51,067	▲ 0.5	3.7	▲ 2.4	7.8	100	103	101	109
	工業用水道	229	189	196	166	149	▲ 17.3	3.6	▲ 15.6	▲ 9.8	83	86	72	65
	病院	3,187	3,324	3,245	3,472	3,440	4.3	▲ 2.4	7.0	▲ 0.9	104	102	109	108
	下水道	59,354	58,949	60,339	63,981	65,575	▲ 0.7	2.4	6.0	2.5	99	102	108	110
	市場	587	2,573	1,573	1,095	748	338.4	▲ 38.9	▲ 30.4	▲ 31.7	438	268	187	127
	その他	17	16	659	832	1,072	▲ 4.8	4,060.2	26.2	29.0	95	3,961	4,999	6,447
小計	110,394	111,856	114,568	116,911	122,050	1.3	2.4	2.0	4.4	101	104	106	111	
法非適用	下水道	3,678	3,798	3,301	2,648	328	3.2	▲ 13.1	▲ 19.8	▲ 87.6	103	90	72	9
	市場	76	99	53	44	41	30.2	▲ 46.4	▲ 17.3	▲ 5.7	130	70	58	54
	観光施設	230	229	216	267	253	▲ 0.6	▲ 5.5	23.4	▲ 5.1	99	94	116	110
	宅地造成	2,149	4,462	4,149	5,784	6,033	107.6	▲ 7.0	39.4	4.3	208	193	269	281
	駐車場	117	116	120	126	115	▲ 1.1	3.8	4.9	▲ 8.7	99	103	108	98
	電気	56	55	53	51	59	▲ 1.7	▲ 4.2	▲ 4.3	17.3	98	94	90	106
小計	6,307	8,759	7,893	8,920	6,830	38.9	▲ 9.9	13.0	▲ 23.4	139	125	141	108	
合計	116,701	120,615	122,460	125,830	128,881	3.4	1.5	2.8	2.4	103	105	108	110	

（注）決算規模の算出方法は次のとおり。

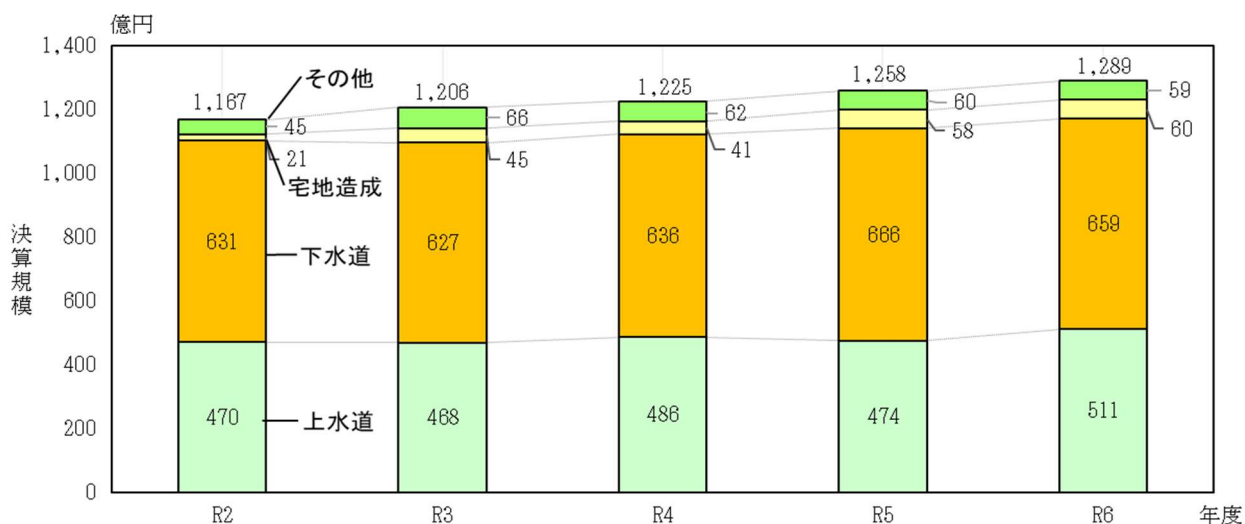
法適用企業：総費用（税込）－減価償却費＋資本的支出（建設改良費や企業債償還金等の支出）

法非適用企業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

第3図 普通会計と公営企業会計の決算規模の比較



第4図 決算規模の推移



(注) 図における「その他」は上水道事業、下水道事業、宅地造成事業を除いた合計である。